

# 第30回 2023年度瀬戸内海研究フォーラム in 山口

## 瀬戸内海の地域共生と 豊かな彩りを目指して



榎野川河口域・干潟



カブトガニ



アマモ場



虹ヶ浜

### 開催日程

2023年8月26日(土)～27日(日)

### 開催場所

山口大学 吉田キャンパス 大学会館 大ホール

■ポスター掲示会場: 大学会館2階 会議室

■懇親会: 第2学生食堂「きらら」 8月26日(土)18:30～20:00

### 参加費

【フォーラム: 無料】【懇親会: 一般 4,000 円、学生 2,000 円】※いずれも要事前申込

### 会場へのアクセス

JR 湯田温泉駅より

- 徒歩で約 25 分
- バス利用で約 10～15 分
  - ・防長バス「湯田温泉駅入口」～「山口大学前」/乗車時間約4分
  - ・JRバス「湯田温泉駅入口」～「山口大学」/乗車時間約7分



### 申込方法

下記事項を明記し、申込先に送信してください。※後日、参加証をお送りします。

申込期限  
8月18日(金)

1. 氏名 / ふりがな
2. 所属名
3. 参加日 [ 8/26 ・ 懇親会 ・ 8/27 ]
4. 連絡先 [ メールアドレス ]
5. 所属先またはお住まいの都道府県名



### 申込先

E-mail [web@seto.or.jp](mailto:web@seto.or.jp)

Google フォーム <https://forms.gle/qb5sszny2K3LQzaW9>

↑ QR コード ↑

※送信後、1週間経過しても返信がない場合、[web@seto.or.jp](mailto:web@seto.or.jp) へご連絡ください

申込・問い合わせ先  
(特非)瀬戸内海研究会議事務局

兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-2 東館5階(公社)瀬戸内海環境保全協会内  
TEL:078-241-7720 Fax:078-241-7730 E-mail:web@seto.or.jp  
URL: <https://www.seto.or.jp/kenkyu/>

新型コロナウイルス感染状況により、当掲載内容は変更が生じる場合がございます。

主催: (特非)瀬戸内海研究会議

共催: 瀬戸内海環境保全知事・市長会議、瀬戸内海水環境研会議、(公社)日本水環境学会中国四国支部

協賛: (公社)瀬戸内海環境保全協会

後援: 環境省、山口県、山口市、山口大学、全国環境研協議会中国四国支部

## 趣旨

2013年の瀬戸内海研究フォーラム in 山口では、水質の改善に反比例するような水産業の低迷を受け、文化的背景も含めたこれまでの考え方の総点検の必要性が指摘されました。その後、瀬戸内法に水産資源のための栄養塩管理制度が導入され、美しく、多様な生物が棲み、賑わう、豊かな彩りのある海が目標となりました。その一方で、海洋プラスチックごみや気候変動の影響などの新たな問題が顕在化しています。持続可能な開発目標(SDGs)やカーボンニュートラル達成に向け、地域の資源を生かした循環・共生の実現が求められているのです。

山口県は瀬戸内海の干潟の65%、藻場の36%を占める響灘、周防灘、広島湾、伊予灘に面し、また国内外の海洋プラスチックごみや気候変動の影響を受けやすい位置にあります。本フォーラムでは、地域資源を生かしてそれぞれの立場で瀬戸内海のSDGs達成に寄与していく方法を考えます。

## 2023年8月26日(土) 12時15分開場

開会式	13:00-13:15	挨拶・祝辞		
	13:15-13:20	趣旨説明	山口大学大学院	教授 関根 雅彦
基調講演	13:25-13:50	瀬戸内海における環境政策～きれいで豊かな瀬戸内海の実現に向けて～	環境省 水・大気環境局 海洋環境課 海域環境管理室	室長 木村 正伸
第1セッション 生き物を支える 干潟・藻場	13:55-14:00	趣旨説明	水産大学校	講師 南條 楠土
	14:00-14:25	干潟の基盤種アサリを食べる魚たち：鍵種クロダイの食性を中心にして	水産研究・教育機構 水産技術研究所	主任研究員 重田 利拓
	14:25-14:50	山口県沿岸の藻場とその現状	水産大学校	准教授 阿部 真比古
	14:50-15:15	周防灘の干潟の生物多様性と保全の重要性	NPO 法人南港ウェットランドグループ	理事 和田 太一
	15:15-15:40	質疑・総合討論		
第2セッション ポスターセッション 瀬戸内海と周辺地域の環境・経済・ 社会に関する研究活動報告	15:50-15:55	趣旨説明	宇部工業高等専門学校	教授 杉本 憲司
	15:55-16:35	ポスターフラッシュ口頭発表		
	16:40-17:40	ポスター前説明 (大学会館2階会議室) <前半>奇数番号ポスター 16:40~17:10 <後半>偶数番号ポスター 17:10~17:40		
(特非)瀬戸内海研究会議 総会	17:45-18:15	会員総会		対象：研究会議会員
懇親会	18:30-20:00			対象：フォーラム参加者

## 2023年8月27日(日) 9時開場

第3セッション 瀬戸内海の最近の環境。 課題と多角的アプローチ	9:30-9:35	趣旨説明	山口大学大学院	教授 山本 浩一
	9:35-10:00	気候変動がもたらす瀬戸内海の変化	広島大学	教授 西嶋 渉
	10:00-10:25	別府湾海底に堆積するマイクロプラスチック量 - 75年間の変遷 -	愛媛大学	教授 日向 博文
	10:25-10:50	瀬戸内海におけるブルーカーボン	宇部工業高等専門学校	教授 杉本 憲司
	10:50-11:15	質疑・総合討論		
ポスター発表	11:15-12:45	ポスター前説明 *自由参加 (大学会館2階会議室)		
第4セッション 人々の暮らし・里海の これまでとこれから	12:45-12:50	趣旨説明	山口県環境保健センター	専門研究員 元永 直耕
	12:50-13:15	榎野川河口干潟における里海再生の取組	山口県自然保護課 柿菌 博美 / 山口県環境保健センター	元永 直耕
	13:15-13:40	海辺の市民活動	ひかりエコメイト	会長 藪 博昭
	13:40-14:05	ウニ畜養ビジネスを通じた漁業者も地域も潤う磯焼け対策 —山口と大分での実績を踏まえて—	ウニノミクス (株)	事業開発・渉外責任者 山本 雄万
	14:05-14:30	質疑・総合討論		
総括・表彰式・閉会式	14:40-15:10			